

平成29年度 山形県公営企業会計決算の概要

経常利益:43.7億円(+19.8%) 平成30年7月
純利益:41.9億円(+43.6%) 企業局

① 電気事業

(1) 事業概要

水力14、太陽光1の合計15発電所の運転を行っている。
※H29.10.28より神室発電所運転開始

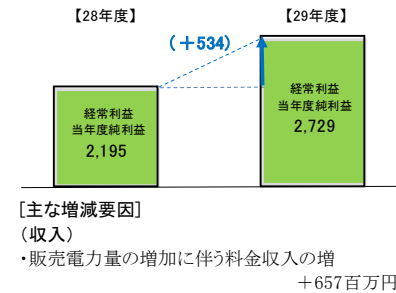
(2) 業務量

販売電力量	29年度	28年度	前年度増減
水力	405,154	330,954	(22.4%)
太陽光	1,246	1,258	(▲1.0%)
合計	406,400	332,212	(22.3%)

[29年度の主な取組み]

- ・朝日川第一発電所リニューアル事業(H26～32)
- ・倉沢発電所第1号水車発電機内部点検工事(H29)
- ・寿岡連絡送電線鉄塔移設事業(H23～35)
- ・神室発電所建設事業(H24～29)
- ・県営風力発電所建設事業(H24～32)

(3) 損益



<参考> 30年度の主な事業(予算額)

- ・朝日川第一発電所リニューアル事業(715百万円)
- ・倉沢発電所リニューアル事業(26百万円)
- ・寿岡連絡送電線鉄塔移設事業(480百万円)
- ・県営風力発電事業(着工予定)

③ 工業用水道事業

(1) 事業概要

- ・酒田工業用水道 ⇒ 酒田臨海工業団地・鳥海南工業団地 酒田川南工業団地[25社]
- ・八幡原工業用水道 ⇒ 米沢八幡原中核工業団地[22社]
- ・福田工業用水道 ⇒ 新庄中核工業団地[5社]

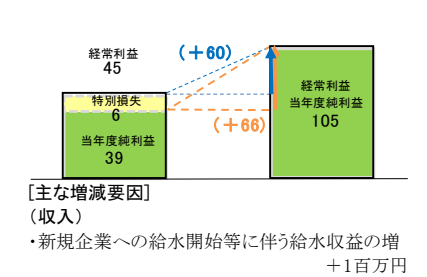
(2) 業務量

給水量	29年度	28年度	前年度増減
酒田	10,245	10,111	(1.3%)
八幡原	3,554	3,729	(▲4.7%)
福田	407	349	(16.7%)
合計	14,207	14,189	(0.1%)

[29年度の主な取組み]

- ・工業用水道耐震化事業(第1期計画:H25～29)

(3) 損益



- ### <参考> 30年度の主な事業(予算額)
- ・(福田)新規参入企業配水管布設工事(6百万円)

② 水道用水供給事業

(1) 事業概要

村山、最上、置賜、庄内の4圏域で11市12町に水道水を供給している。

(2) 業務量

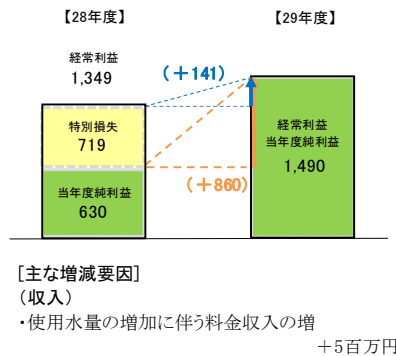
給水量	29年度	28年度	前年度増減
村山	30,964	30,767	197 (0.6%)
最上	5,663	5,619	45 (0.8%)
置賜	16,676	16,090	586 (3.6%)
庄内	23,708	23,261	446 (1.9%)
合計	77,011	75,737	1,274 (1.7%)

(注)単位未満四捨五入のため前年度増減において一致しない場合がある。

[29年度の主な取組み]

- ・広域水道送水管路耐震化事業(H25～34)
- ・広域水道料金改定事業
施設設備の長寿命化や繰上償還による支払利息の低減などにより、全ての受水市町の受水費(受水市町が県に支払う広域水道料金)を低減
《H30～39の10年間で▲95億円(▲16%)》

(3) 損益



<参考> 30年度の主な事業(予算額)

- ・西川浄水場大規模改修事業(233百万円)
- ・川西線・河北線送水管路耐震化事業(253百万円)

④ 公営企業資産運用事業

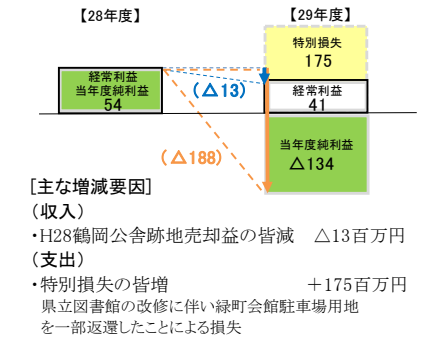
(1) 事業概要

県民ゴルフ場、県営駐車場、緑町会館の運営などを行っており、このうち県民ゴルフ場と県営駐車場は指定管理者制度を導入している。

(2) 業務量

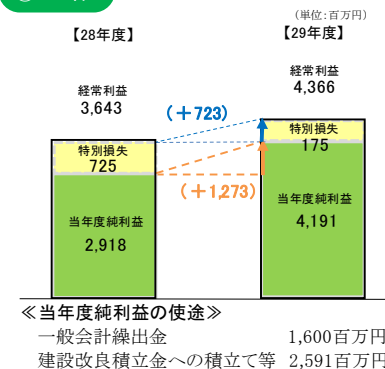
	29年度	28年度	前年度増減
県民ゴルフ場 利用者数	30,630	29,979	651 (2.2%)
県営駐車場 駐車台数	112,259	111,504	755 (0.7%)

(3) 損益



- ### <参考> 30年度の主な事業(予算額)
- ・緑町会館保全計画書作成(5百万円)

⑤ 全体



<平成30年度の重点事項>

◎将来にわたり持続可能な経営を行うための中期的な計画として策定した「山形県企業局経営戦略」の着実な推進を図る。

- 1 計画的・効率的な施設設備の更新
 - 計画的なリニューアル工事や効率的な改修工事の実施
 - 効果的な耐震化の推進
- 2 再生可能エネルギーの導入・拡大
 - 県営風力発電所の建設や新規電源開発の推進
- 3 市町村とのさらなる連携の推進
 - 市町村の新規電源開発や人材育成の支援
 - 水道事業の効率的な運営の支援
- 4 地域貢献の推進
 - 「やまがた希望創造パワー」事業の実施
 - モンテディオや山形交響楽団への支援
 - 産業振興等への支援

貸借対照表

(単位:百万円)

《資産》 163,534百万円 (0.3%) 固定資産 124,905百万円 (△2.2%) ○減価償却に伴う固定資産価格の減少 流動資産 38,629百万円 (+9.6%) ○現金預金の増加	《負債》 54,909百万円 (△4.3%) 固定負債 13,297百万円 (△6.9%) ○償還に伴う企業債の減少 流動負債 2,575百万円 (△2.7%) ○未払金の減少 繰延収益 39,036百万円 (△3.5%) ○減価償却に伴う長期前受金の減少
	《資本》 108,625百万円 (+2.9%) 資本金 91,750百万円 (+3.5%) ○28年度利益処分に伴う組入資本金の増加 剰余金 16,833百万円 (△0.3%) 当年度未処分利益剰余金 5,954百万円 (+11.1%) 当年度純利益 4,191百万円 (+43.6%) その他未処分利益剰余金変動額 1,763百万円 (△27.8%) 評価差額 42百万円 (△8.1%) ○株価下落に伴う有価証券(東北電力株)評価額の減少

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	電気事業	工業用水道事業	資産運用事業	水道用水供給事業	合計	備考
期首残高	15,088	442	3,158	13,940	32,628	
業務活動によるCF	3,333	268	△270	4,282	7,613	当年度純利益、減価償却費等による増減
投資活動によるCF	△840	△75	△19	△1,340	△2,275	固定資産の取得及び売却等による増減
財務活動によるCF	△1,824	-	-	△649	△2,473	資金の借入又は償還による増減、一般会計への繰出し
期末残高	15,756	635	2,869	16,232	35,493	

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

企業債及び借入金の状況

(単位:百万円)

	電気事業	工業用水道事業	水道用水供給事業	合計
未償還残高合計	2,273	795	10,669	13,737
企業債 (償還完了予定年度)	2,273 (平成47年度)	-	10,312 (平成44年度)	12,584
他会計長期借入金 (償還完了予定年度)	-	795 (平成50年度)	357 (平成54年度)	1,152

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

剰余金処分案及び欠損金処理案

(単位:百万円)

	電気事業	工業用水道事業	資産運用事業	水道用水供給事業	計
当年度純利益	2,729	105	△134	1,490	4,191
その他未処分利益剰余金変動額 (注1)	1,275	100	-	388	1,763
当年度未処分利益剰余金	4,004	205	(当年度未処理欠損金) △134	1,879	5,954

資本金への組入	1,275	100	-	388	1,763
減債積立金 (注2)	218	-	-	228	446
建設改良積立金 (注3)	911	105	-	1,263	2,279
一般会計繰出金	1,600	-	-	-	1,600
資本金からの振替	-	-	△175	-	△175
計	4,004	205	△175	1,879	5,913

繰越利益剰余金	-	-	41 (注4)	-	41
---------	---	---	------------	---	----

※ 百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

- (注1) その他未処分利益剰余金変動額:
・減債積立金を使用して企業債を償還した場合や建設改良積立金を使用して建設改良を行った場合、その使用額に相当する額を「その他未処分利益剰余金変動額」として計上している。
- (注2) 減債積立金: 企業債の償還に充てるための積立金
- (注3) 建設改良積立金: 将来の建設改良工事に充てるための積立金
- (注4) 資産会計の繰越利益剰余金は、平成30年度の利益と合わせて、平成31年度(平成30年度決算認定)に処分議案を議会に諮る予定。